



なるほど！
みなの仕事

Vol. 6

根岸火工有限会社

町の企業・事業所を紹介

下田野で打上花火の製造業を営む根岸火工さんにお話を伺いました。

＊ 励みは皆さんの声

根岸火工では昭和40年の設立以降、打上花火を製造されています。

秩父音頭まつりでは、長きにわたり花火を打ち上げ、会場を盛り上げてきました。しかし、昨年から続く新型コロナウイルス感染症の影響で、多くの花火大会やお祭りが中止となりました。

このような状況のなか、全国の花火業者で声をかけ合い「花火駅伝」などが開催されています。皆さんからの「きれいだっただよ」という声がモチベーションになっています。

＊ 作業は安全第一！

危険な火薬を取り扱うため、安全を第一に考えているそうです。従業員同士でコミュニケーションを図りながら、きれいな花火を打ち上げるため作業されていました。



「星」と呼ばれる火薬を打ち上げる形に詰めます。



作業の様子

火薬を詰めた玉に紙貼りをします。火薬がしけるのを防ぐことができます。



＊ 町民の皆さんへ

秩父音頭まつりをはじめ、50年以上皆さんに花火を見ていただいています。来年こそ、皆さんに花火を届けられることを祈っています。

また、「プライベート花火」も承っています。花火を打ち上げてみたい、というかたは、お気軽にお声がけください。



根岸火工有限会社
根岸 大夢氏

7月7日(水)

東京オリンピック 聖火リレー in 皆野

親鼻駅からスタート！

聖火は、五輪カラーの五重連電気機関車で、秩父市から親鼻駅に運ばれてきました。

駅前で聖火を受け取った皆野幼稚園の鈴木秀太郎園長が走行しました。沿道で応援していた園児に笑顔で手を振りながら駆け抜けました。

